

町長室から

田上町長
佐野 恒雄

咲き始めたあじさいが町に彩りを添えてくれる六月を迎えました。

六月五日の土曜日に「未来のチカラIN県央 田上町 護摩堂山登山&あじさい植栽 体験会」が行われました。

「未来のチカラ」は、県民とともに新潟の未来を切り開くために、県内の各エリアの課題や魅力を地元在住者と掘り下げて発信し、その地域の未来を住民と一緒に考えていくことを目指した新潟日報社主催のプロジェクトの名称です。その県央地区のイベントの一つとして行われた「あじさいの植栽」にも参加させていた、いただきました。

当日は、七百人以上の応募の中から選ばれた約五十名の県内の方々が元気に護摩堂山に登り、約百株のあじさいを植栽しました。植栽後、参加者の皆様に、田上特産「越の梅」の梅干し入り弁当や湯つ多里館の入館券・道の駅たがみの割引券を配りました。久しぶりの登山で心地よい疲れと、心が充実した一日になりました。

ところで、五月十一日からスタートした新型コロナウイルスワクチン接種は、五月末までに、町の六十五歳以上の方、約千四百四十人に一回目の接種を終えることができました。これまで大きなトラブルもなく順調に進んでいます。私も、インターネットで予約をして接種しました。先月、全世帯に配付した通り、当初の計画より実施日を増やし、七月末までには六十五歳以上の方の接種を終え、順次、六十五歳未満の方の接種を予定しております。コロナ禍の収束に向け、速やかなワクチン接種をお願いします。

町民の皆様、ワクチン接種が進んだとしても、マスクの着用や手洗いを徹底し、三密に気をつけて、自分の命、家族の命をしっかりと守っていきましよう。